

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書の訂正報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第4項

**【提出先】** 東海財務局長

**【提出日】** 平成25年8月13日

**【四半期会計期間】** 第40期第2四半期(自平成22年7月1日至平成22年9月30日)

**【会社名】** 株式会社ハマキョウレックス

**【英訳名】** HAMAKYOREX CO., LTD.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 大須賀 秀徳

**【本店の所在の場所】** 静岡県浜松市南区寺脇町1701番地の1

**【電話番号】** (053)444-0054

**【事務連絡者氏名】** 常務取締役執行役員管理本部長 山崎 裕康

**【最寄りの連絡場所】** 静岡県浜松市南区寺脇町1701番地の1

**【電話番号】** (053)444-0054

**【事務連絡者氏名】** 常務取締役執行役員管理本部長 山崎 裕康

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

### 1. 訂正の経緯

当社は、平成25年6月下旬に滞留債権の回収進捗について確認を行ったところ、過去の架空売上計上及び取引業者を利用した着服の疑いが生じたことから、平成25年7月12日付で調査委員会を設置し、調査を進めてまいりました。その結果、過年度の架空売上計上及び取引業者を利用した着服が行われていることが判明し、四半期連結財務諸表に含まれる不適切な会計処理を訂正することと致しました。

### 2. 会計処理

四半期連結財務諸表において過大に計上されていた「営業収益」及び「営業原価」を修正するとともに、架空売上・着服に係る債権の修正等、必要と認められる修正を行いました。なお、第39期以前の不適切な会計処理に基づく損益修正額は、第40期の特別損失に「過年度不正関連損失」として計上しております。

これらの決算訂正により、当社が平成22年11月11日に提出致しました第40期第2四半期(自平成22年7月1日至平成22年9月30日)に係る四半期報告書の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表につきましては、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

また、四半期連結財務諸表の記載内容に係る訂正箇所については、XBRLの修正も行いましたので併せて修正後のXBRL形式のデータ一式(表示情報ファイルを含む)を提出致します。

## 2 【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

- 1 主要な経営指標等の推移

#### 第2 事業の状況

- 1 営業収益の状況
- 4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析
  - (1) 経営成績の分析
  - (2) 財政状態の分析

#### 第5 経理の状況

- 1 四半期連結財務諸表
  - (1) 四半期連結貸借対照表
  - (2) 四半期連結損益計算書
  - (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

#### 注記事項

- (四半期連結貸借対照表関係)
- (セグメント情報等)
  - セグメント情報
  - (1 株当たり情報)

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

# 第一部 【企業情報】

## 第1 【企業の概況】

### 1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

(訂正前)

回次	第39期 第2四半期 連結累計期間	第40期 第2四半期 連結累計期間	第39期 第2四半期 連結会計期間	第40期 第2四半期 連結会計期間	第39期
会計期間	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成22年 4月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成21年 7月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成22年 7月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成22年 3月31日
営業収益 (千円)	38,096,235	<u>41,558,044</u>	19,188,422	<u>21,041,564</u>	78,273,564
経常利益 (千円)	2,265,392	<u>3,177,959</u>	1,120,428	<u>1,676,213</u>	5,023,273
四半期(当期)純利益 (千円)	1,057,365	<u>1,498,155</u>	548,551	<u>799,644</u>	2,396,836
純資産額 (千円)	—	—	20,156,298	<u>23,109,702</u>	21,566,963
総資産額 (千円)	—	—	77,075,396	<u>85,286,898</u>	81,158,725
1株当たり純資産額 (円)	—	—	2,098.52	<u>2,411.57</u>	2,245.82
1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	126.58	<u>179.34</u>	65.67	<u>95.73</u>	286.92
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	—	—	—	—	—
自己資本比率 (%)	—	—	22.7	<u>23.6</u>	23.1
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	468,011	2,425,504	—	—	3,700,788
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	△ 295,592	△2,991,351	—	—	△827,854
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	224,037	1,125,672	—	—	△1,554,511
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	—	—	2,307,996	3,789,788	3,229,962
従業員数 (名)	—	—	3,595	3,925	3,861

(訂正後)

回次	第39期 第2四半期 連結累計期間	第40期 第2四半期 連結累計期間	第39期 第2四半期 連結会計期間	第40期 第2四半期 連結会計期間	第39期
会計期間	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成22年 4月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成21年 7月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成22年 7月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成22年 3月31日
営業収益 (千円)	38,096,235	<u>41,378,761</u>	19,188,422	<u>20,928,441</u>	78,273,564
経常利益 (千円)	2,265,392	<u>2,998,676</u>	1,120,428	<u>1,563,090</u>	5,023,273
四半期(当期)純利益 (千円)	1,057,365	<u>1,322,489</u>	548,551	<u>731,476</u>	2,396,836
純資産額 (千円)	—	—	20,156,298	<u>22,934,036</u>	21,566,963
総資産額 (千円)	—	—	77,075,396	<u>85,111,233</u>	81,158,725
1株当たり純資産額 (円)	—	—	2,098.52	<u>2,390.54</u>	2,245.82
1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	126.58	<u>158.32</u>	65.67	<u>87.57</u>	286.92
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	—	—	—	—	—
自己資本比率 (%)	—	—	22.7	<u>23.5</u>	23.1
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	468,011	2,425,504	—	—	3,700,788
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	△ 295,592	△2,991,351	—	—	△827,854
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	224,037	1,125,672	—	—	△1,554,511
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	—	—	2,307,996	3,789,788	3,229,962
従業員数 (名)	—	—	3,595	3,925	3,861

## 第2 【事業の状況】

### 1 【営業収益の状況】

#### 営業収益の実績

当第2四半期連結会計期間における営業実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。  
(訂正前)

セグメントの名称	営業収益(千円)	前年同四半期比(%)
物流センター事業	<u>9,990,294</u>	—
貨物自動車運送事業	11,051,270	—
合計	<u>21,041,564</u>	—

(訂正後)

セグメントの名称	営業収益(千円)	前年同四半期比(%)
物流センター事業	<u>9,877,171</u>	—
貨物自動車運送事業	11,051,270	—
合計	<u>20,928,441</u>	—

### 4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 経営成績の分析

(訂正前)

こうした中、当企業グループの当第2四半期連結会計期間(3ヶ月)の営業収益は210億41百万円(前年同期比9.7%増)、営業利益14億92万円(同26.0%増)、経常利益16億76百万円(同49.6%増)、四半期純利益7億99百万円(同45.8%増)となりました。

(訂正後)

こうした中、当企業グループの当第2四半期連結会計期間(3ヶ月)の営業収益は209億28百万円(前年同期比9.1%増)、営業利益13億79万円(同16.4%増)、経常利益15億63百万円(同39.5%増)、四半期純利益7億31百万円(同33.3%増)となりました。

#### (物流センター事業)

(訂正前)

当第2四半期連結会計期間(3ヶ月)の営業収益は99億90百万円、営業利益は11億3百万円となりました。

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間(3ヶ月)の営業収益は98億77百万円、営業利益は9億89百万円となりました。

#### (2) 財政状態の分析

(訂正前)

当企業グループの当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比41億28百万円増加し852億86百万円となりました。主な要因といたしましては、現金及び預金が7億46百万円、受取手形及び売掛金が6億93百万円、有形固定資産が27億33百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(訂正後)

当企業グループの当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比39億52百万円増加し851億11百万円となりました。主な要因といたしましては、現金及び預金が7億46百万円、受取手形及び売掛金が3億87百万円、有形固定資産が27億33百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(訂正前)

純資産につきましては、前連結会計年度末比15億42百万円増加し、231億9百万円となりました。これは主に、四半期純利益14億98百万円の計上と剰余金の配当による減少1億33百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の23.1%から23.6%へと増加しております。

(訂正後)

純資産につきましては、前連結会計年度末比13億67百万円増加し、229億34百万円となりました。これは主に、四半期純利益13億22百万円の計上と剰余金の配当による減少1億33百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の23.1%から23.5%へと増加しております。

## 第5 【経理の状況】

### 1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、前第2四半期連結会計期間(平成21年7月1日から平成21年9月30日まで)及び前第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第2四半期連結会計期間(平成22年7月1日から平成22年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間(平成21年7月1日から平成21年9月30日まで)及び前第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表並びに当第2四半期連結会計期間(平成22年7月1日から平成22年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けております。



## 1 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,267,105	3,521,024
受取手形及び売掛金	※5 10,614,137	※5 9,920,873
商品	4,305	4,724
貯蔵品	152,824	142,984
その他	1,145,190	1,157,168
貸倒引当金	△42,622	△45,616
流動資産合計	16,140,941	14,701,159
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	※1 24,040,682	※1 24,097,631
土地	34,819,251	33,695,411
その他（純額）	※1 4,926,735	※1 3,260,058
有形固定資産合計	63,786,669	61,053,101
無形固定資産	2,004,926	1,979,424
投資その他の資産	※2 3,354,361	※2 3,425,039
固定資産合計	69,145,956	66,457,565
資産合計	85,286,898	81,158,725
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,731,101	5,610,689
短期借入金	32,657,829	31,434,168
未払法人税等	1,219,978	1,264,868
賞与引当金	509,466	490,808
役員賞与引当金	24,344	45,290
その他	※5 3,630,660	※5 3,509,939
流動負債合計	43,773,380	42,355,765
固定負債		
長期借入金	9,001,883	8,604,752
退職給付引当金	4,674,989	4,711,237
役員退職慰労引当金	341,836	335,276
その他	4,385,106	3,584,730
固定負債合計	18,403,815	17,235,997
負債合計	62,177,196	59,591,762
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,045,050	4,045,050
資本剰余金	3,951,405	3,951,405
利益剰余金	12,195,964	10,831,466
自己株式	△7,590	△7,388
株主資本合計	20,184,829	18,820,532
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△39,848	△59,939
評価・換算差額等合計	△39,848	△59,939
少数株主持分	2,964,721	2,806,370
純資産合計	23,109,702	21,566,963
負債純資産合計	85,286,898	81,158,725

(訂正後)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,267,105	3,521,024
受取手形及び売掛金	※5 10,308,049	※5 9,920,873
商品	4,305	4,724
貯蔵品	152,824	142,984
その他	1,275,613	1,157,168
貸倒引当金	△42,622	△45,616
流動資産合計	15,965,276	14,701,159
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	※1 24,040,682	※1 24,097,631
土地	34,819,251	33,695,411
その他(純額)	※1 4,926,735	※1 3,260,058
有形固定資産合計	63,786,669	61,053,101
無形固定資産	2,004,926	1,979,424
投資その他の資産	※2 3,354,361	※2 3,425,039
固定資産合計	69,145,956	66,457,565
資産合計	85,111,233	81,158,725
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,731,101	5,610,689
短期借入金	32,657,829	31,434,168
未払法人税等	1,219,978	1,264,868
賞与引当金	509,466	490,808
役員賞与引当金	24,344	45,290
その他	※5 3,630,660	※5 3,509,939
流動負債合計	43,773,380	42,355,765
固定負債		
長期借入金	9,001,883	8,604,752
退職給付引当金	4,674,989	4,711,237
役員退職慰労引当金	341,836	335,276
その他	4,385,106	3,584,730
固定負債合計	18,403,815	17,235,997
負債合計	62,177,196	59,591,762
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,045,050	4,045,050
資本剰余金	3,951,405	3,951,405
利益剰余金	12,020,299	10,831,466
自己株式	△7,590	△7,388
株主資本合計	20,009,163	18,820,532
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△39,848	△59,939
評価・換算差額等合計	△39,848	△59,939
少数株主持分	2,964,721	2,806,370
純資産合計	22,934,036	21,566,963
負債純資産合計	85,111,233	81,158,725

## (2) 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業収益	38,096,235	41,558,044
営業原価	34,725,933	37,487,004
営業総利益	3,370,301	4,071,040
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	44,041	22,062
役員報酬	199,436	234,727
給料及び手当	235,764	269,913
賞与引当金繰入額	27,998	33,721
役員賞与引当金繰入額	23,520	24,904
退職給付費用	※1 14,789	※1 15,138
役員退職慰労引当金繰入額	19,462	18,820
その他	458,921	495,211
販売費及び一般管理費合計	1,023,935	1,114,500
営業利益	2,346,366	2,956,539
営業外収益		
受取利息	2,013	1,202
受取配当金	16,530	16,976
負ののれん償却額	59,852	101,529
助成金収入	—	261,747
雑収入	129,254	159,719
営業外収益合計	207,650	541,175
営業外費用		
支払利息	243,379	255,362
雑損失	45,245	64,393
営業外費用合計	288,624	319,755
経常利益	2,265,392	3,177,959
特別損失		
減損損失	901	—
投資有価証券評価損	1,826	106,911
事業構造改善費用	43,003	—
投資有価証券売却損	13,795	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	119,041
損害賠償金	—	38,588
特別損失合計	59,526	264,541
税金等調整前四半期純利益	2,205,865	2,913,418
法人税、住民税及び事業税	958,727	1,176,277
法人税等調整額	92,946	40,984
法人税等合計	1,051,673	1,217,262
少数株主損益調整前四半期純利益	—	1,696,156
少数株主利益	96,826	198,000
四半期純利益	1,057,365	1,498,155

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業収益	38,096,235	41,378,761
営業原価	34,725,933	37,483,430
営業総利益	3,370,301	3,895,330
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	44,041	25,635
役員報酬	199,436	234,727
給料及び手当	235,764	269,913
賞与引当金繰入額	27,998	33,721
役員賞与引当金繰入額	23,520	24,904
退職給付費用	※1 14,789	※1 15,138
役員退職慰労引当金繰入額	19,462	18,820
その他	458,921	495,211
販売費及び一般管理費合計	1,023,935	1,118,073
営業利益	2,346,366	2,777,256
営業外収益		
受取利息	2,013	1,202
受取配当金	16,530	16,976
負ののれん償却額	59,852	101,529
助成金収入	—	261,747
雑収入	129,254	159,719
営業外収益合計	207,650	541,175
営業外費用		
支払利息	243,379	255,362
雑損失	45,245	64,393
営業外費用合計	288,624	319,755
経常利益	2,265,392	2,998,676
特別損失		
減損損失	901	—
投資有価証券評価損	1,826	106,911
事業構造改善費用	43,003	—
投資有価証券売却損	13,795	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	119,041
損害賠償金	—	38,588
過年度不正関連損失	—	112,229
特別損失合計	59,526	376,771
税金等調整前四半期純利益	2,205,865	2,621,905
法人税、住民税及び事業税	958,727	1,176,277
法人税等調整額	92,946	△74,862
法人税等合計	1,051,673	1,101,415
少数株主損益調整前四半期純利益	—	1,520,490
少数株主利益	96,826	198,000
四半期純利益	1,057,365	1,322,489

【第2四半期連結会計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
営業収益	19,188,422	21,041,564
営業原価	17,503,201	18,989,544
営業総利益	1,685,221	2,052,020
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	7,607	17,584
役員報酬	101,762	116,456
給料及び手当	119,505	133,228
賞与引当金繰入額	14,202	16,504
役員賞与引当金繰入額	11,790	12,927
退職給付費用	※1 7,533	※1 7,763
役員退職慰労引当金繰入額	9,122	9,485
その他	228,551	245,261
販売費及び一般管理費合計	500,074	559,212
営業利益	1,185,147	1,492,808
営業外収益		
受取利息	941	686
受取配当金	1,085	846
負ののれん償却額	29,926	50,764
助成金収入	—	199,523
雑収入	60,118	74,979
営業外収益合計	92,071	326,801
営業外費用		
支払利息	121,605	124,365
雑損失	35,185	19,029
営業外費用合計	156,790	143,395
経常利益	1,120,428	1,676,213
特別損失		
投資有価証券評価損	1,826	62,378
事業構造改善費用	900	—
損害賠償金	—	38,588
特別損失合計	2,726	100,966
税金等調整前四半期純利益	1,117,701	1,575,247
法人税、住民税及び事業税	438,924	563,982
法人税等調整額	48,786	66,502
法人税等合計	487,710	630,484
少数株主損益調整前四半期純利益	—	944,762
少数株主利益	81,438	145,117
四半期純利益	548,551	799,644

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
営業収益	19,188,422	20,928,441
営業原価	17,503,201	18,987,280
営業総利益	1,685,221	1,941,160
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	7,607	19,848
役員報酬	101,762	116,456
給料及び手当	119,505	133,228
賞与引当金繰入額	14,202	16,504
役員賞与引当金繰入額	11,790	12,927
退職給付費用	※1 7,533	※1 7,763
役員退職慰労引当金繰入額	9,122	9,485
その他	228,551	245,261
販売費及び一般管理費合計	500,074	561,476
営業利益	1,185,147	1,379,684
営業外収益		
受取利息	941	686
受取配当金	1,085	846
負ののれん償却額	29,926	50,764
助成金収入	—	199,523
雑収入	60,118	74,979
営業外収益合計	92,071	326,801
営業外費用		
支払利息	121,605	124,365
雑損失	35,185	19,029
営業外費用合計	156,790	143,395
経常利益	1,120,428	1,563,090
特別損失		
投資有価証券評価損	1,826	62,378
事業構造改善費用	900	—
損害賠償金	—	38,588
特別損失合計	2,726	100,966
税金等調整前四半期純利益	1,117,701	1,462,123
法人税、住民税及び事業税	438,924	563,982
法人税等調整額	48,786	21,547
法人税等合計	487,710	585,529
少数株主損益調整前四半期純利益	—	876,593
少数株主利益	81,438	145,117
四半期純利益	548,551	731,476

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,205,865	2,913,418
減価償却費	1,150,358	1,320,662
負ののれん償却額	△59,852	△101,529
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	37,880	4,767
賞与引当金の増減額 (△は減少)	110,256	18,657
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20,640	△20,946
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△420,195	△36,248
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△2,154	6,560
受取利息及び受取配当金	△18,543	△18,179
支払利息	243,379	255,362
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	119,041
固定資産除売却損	14,291	8,515
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,575,865	△712,170
仕入債務の増減額 (△は減少)	△201,110	120,412
未払消費税等の増減額 (△は減少)	268,071	△155,136
その他の資産・負債の増減額	43,655	△68,007
その他	8,461	58,304
小計	1,783,859	3,713,485
利息及び配当金の受取額	18,543	18,179
利息の支払額	△244,523	△255,503
リース解約損	△77,712	—
法人税等の支払額	△1,017,474	△1,068,573
法人税等の還付額	5,318	17,916
営業活動によるキャッシュ・フロー	468,011	2,425,504
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△60,095	△489,657
定期預金の払戻による収入	63,456	303,402
有形固定資産の取得による支出	△240,702	△2,832,660
有形固定資産の売却による収入	31,968	165,834
無形固定資産の取得による支出	△57,784	△59,750
投資有価証券の取得による支出	△25,048	△8,813
敷金の差入による支出	△56,795	△36,185
敷金の回収による収入	23,648	45,769
貸付けによる支出	△47,720	△15,944
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	8,359	—
その他	65,120	△63,344
投資活動によるキャッシュ・フロー	△295,592	△2,991,351
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,368,502	1,257,202
長期借入れによる収入	1,651,600	3,376,698
長期借入金の返済による支出	△2,488,669	△3,013,108
自己株式の純増減額 (△は増加)	△51	△202
配当金の支払額	△125,304	△133,656
少数株主への配当金の支払額	△30,525	△33,879
リース債務の返済による支出	△151,514	△327,380
財務活動によるキャッシュ・フロー	224,037	1,125,672
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	396,456	559,825
現金及び現金同等物の期首残高	1,911,539	3,229,962
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 2,307,996	※1 3,789,788

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,205,865	2,621,905
減価償却費	1,150,358	1,320,662
負ののれん償却額	△59,852	△101,529
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	37,880	10,336
賞与引当金の増減額 (△は減少)	110,256	18,657
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20,640	△20,946
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△420,195	△36,248
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△2,154	6,560
受取利息及び受取配当金	△18,543	△18,179
支払利息	243,379	255,362
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	119,041
固定資産除売却損	14,291	8,515
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,575,865	△406,082
仕入債務の増減額 (△は減少)	△201,110	120,412
未払消費税等の増減額 (△は減少)	268,071	△155,136
その他の資産・負債の増減額	43,655	△88,151
その他	8,461	58,304
小計	1,783,859	3,713,485
利息及び配当金の受取額	18,543	18,179
利息の支払額	△244,523	△255,503
リース解約損	△77,712	—
法人税等の支払額	△1,017,474	△1,068,573
法人税等の還付額	5,318	17,916
営業活動によるキャッシュ・フロー	468,011	2,425,504
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△60,095	△489,657
定期預金の払戻による収入	63,456	303,402
有形固定資産の取得による支出	△240,702	△2,832,660
有形固定資産の売却による収入	31,968	165,834
無形固定資産の取得による支出	△57,784	△59,750
投資有価証券の取得による支出	△25,048	△8,813
敷金の差入による支出	△56,795	△36,185
敷金の回収による収入	23,648	45,769
貸付けによる支出	△47,720	△15,944
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	8,359	—
その他	65,120	△63,344
投資活動によるキャッシュ・フロー	△295,592	△2,991,351
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,368,502	1,257,202
長期借入れによる収入	1,651,600	3,376,698
長期借入金の返済による支出	△2,488,669	△3,013,108
自己株式の純増減額 (△は増加)	△51	△202
配当金の支払額	△125,304	△133,656
少数株主への配当金の支払額	△30,525	△33,879
リース債務の返済による支出	△151,514	△327,380
財務活動によるキャッシュ・フロー	224,037	1,125,672
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	396,456	559,825
現金及び現金同等物の期首残高	1,911,539	3,229,962
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 2,307,996	※1 3,789,788



【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

(訂正前)

当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
※2 投資その他の資産から直接控除している貸倒引当金の額 95,418千円	※2 投資その他の資産から直接控除している貸倒引当金の額 87,656千円

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
※2 投資その他の資産から直接控除している貸倒引当金の額 100,987千円	※2 投資その他の資産から直接控除している貸倒引当金の額 87,656千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

(訂正前)

(単位:千円)

	物流センター 事業	貨物自動車 運送事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業利益	19,825,600	21,732,444	41,558,044	(—)	41,558,044
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	70,969	822,274	893,243	(893,243)	—
計	19,896,569	22,554,719	42,451,288	(893,243)	41,558,044
セグメント利益	2,393,288	561,765	2,955,054	1,485	2,956,539

(訂正後)

(単位:千円)

	物流センター 事業	貨物自動車 運送事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	19,646,317	21,732,444	41,378,761	(—)	41,378,761
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	70,969	822,274	893,243	(893,243)	—
計	19,717,286	22,554,719	42,272,005	(893,243)	41,378,761
セグメント利益	2,214,005	561,765	2,775,771	1,485	2,777,256

当第2四半期連結会計期間(自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)

(訂正前)

(単位：千円)

	物流センター 事業	貨物自動車 運送事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	<u>9,990,294</u>	11,051,270	<u>21,041,564</u>	(—)	<u>21,041,564</u>
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	40,704	431,579	472,284	(472,284)	—
計	<u>10,030,999</u>	11,482,849	<u>21,513,849</u>	(472,284)	<u>21,041,564</u>
セグメント利益	<u>1,103,040</u>	388,702	<u>1,491,743</u>	1,065	<u>1,492,808</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	物流センター 事業	貨物自動車 運送事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	<u>9,877,171</u>	11,051,270	<u>20,928,441</u>	(—)	<u>20,928,441</u>
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	40,704	431,579	472,284	(472,284)	—
計	<u>9,917,876</u>	11,482,849	<u>21,400,725</u>	(472,284)	<u>20,928,441</u>
セグメント利益	<u>989,917</u>	388,702	<u>1,378,619</u>	1,065	<u>1,379,684</u>

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額

(訂正前)

当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
1株当たり純資産額 <u>2,411円57銭</u>	1株当たり純資産額 2,245円82銭

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	<u>23,109,702</u>	21,566,963
普通株式に係る純資産額(千円)	<u>20,144,980</u>	18,760,592
差額の主な内訳(千円)		
少数株主持分	2,964,721	2,806,370
普通株式の発行済株式数(株)	8,356,000	8,356,000
普通株式の自己株式数(株)	2,542	2,455
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	8,353,458	8,353,545

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
1株当たり純資産額 <u>2,390円54銭</u>	1株当たり純資産額 2,245円82銭

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	<u>22,934,036</u>	21,566,963
普通株式に係る純資産額(千円)	<u>19,969,315</u>	18,760,592
差額の主な内訳(千円)		
少数株主持分	2,964,721	2,806,370
普通株式の発行済株式数(株)	8,356,000	8,356,000
普通株式の自己株式数(株)	2,542	2,455
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	8,353,458	8,353,545

## 2 1株当たり四半期純利益金額等

### 第2四半期累計期間

(訂正前)

前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
1株当たり四半期純利益 126円58銭	1株当たり四半期純利益 <u>179円34銭</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 —	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 —

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

### 2. 1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	1,057,365	<u>1,498,155</u>
普通株式に係る四半期純利益(千円)	1,057,365	<u>1,498,155</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(株)	8,353,612	8,353,497

(訂正後)

前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
1株当たり四半期純利益 126円58銭	1株当たり四半期純利益 <u>158円32銭</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 —	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 —

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	1,057,365	<u>1,322,489</u>
普通株式に係る四半期純利益(千円)	1,057,365	<u>1,322,489</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(株)	8,353,612	8,353,497

第2四半期連結会計期間

(訂正前)

前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額 65円67銭	1株当たり四半期純利益金額 <u>95円73銭</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 —	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 —

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

項目	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	548,551	<u>799,644</u>
普通株式に係る四半期純利益(千円)	548,551	<u>799,644</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(株)	8,353,609	8,353,476

(訂正後)

前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額 65円67銭	1株当たり四半期純利益金額 <u>87円57銭</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 —	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 —

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

項目	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	548,551	<u>731,476</u>
普通株式に係る四半期純利益(千円)	548,551	<u>731,476</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(株)	8,353,609	8,353,476

# 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 8月13日

株式会社ハマキョウレックス

取締役会 御中

## 有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 浅野 裕史 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 山田 剛己 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ハマキョウレックスの平成22年4月1日から平成23年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成22年7月1日から平成22年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）に係る訂正後の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析の手續その他の四半期レビュー手續により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手續により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ハマキョウレックス及び連結子会社の平成22年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 追記情報

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき四半期連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の四半期連結財務諸表について四半期レビューを行った。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。